

《社会福祉法人 仁育会 経営理念》

地域との連帯を深め信頼される社会福祉施設としての確立
と、安心と安全を守るゆとりある生活支援を目指します。

《青梅療育院運営方針》

1. 利用者から安心されるサービスの提供
1. 生活の安全を守るサービスの提供
1. 要介護度に応じた適切なサービスの提供

＝5月の行事計画＝

- | | |
|---------------|----------------|
| 5日（水）端午の節句茶話会 | 24日（月）理髪（3階） |
| 7日（金）母の日献立 | 27日（木）フリーマーケット |
| 13日（木）誕生会 | 28日（金）選択食 |
| 17日（月）理髪（2階） | |
| 21日（金）選択食 | |



＝6月の行事計画＝

- | | |
|-----------------|--------------|
| 3日（木）誕生会 | 21日（月）理髪（2階） |
| 11日（金）選択食 | 25日（金）選択食 |
| 18日（金）変わり湯（紫陽花） | 28日（月）理髪（3階） |
| 19日（土）変わり湯（紫陽花） | 日付未定・新緑ドライブ |
| 20日（日）父の日献立 | |



＝楽しい食事の提供と誤嚥性肺炎防止への取り組み＝

人間が生きていくために絶対に欠かせないのが栄養源となる食事です。施設へ入所されている利用者の皆様の大多数が、一般の健常者と異なり食事摂取内容が要介護度に応じて異なっています。つまり口に入れた食べ物を十分に咀嚼できない方や、嚥下が困難な方もいますので、常に安全性に配慮しながら個々の食事摂取能力に応じた食事の提供を行っています。

特養施設で生活されている方には、常食を召し上がれる方は極めて少なく、大半がお粥とペースト食で、副菜はきざみやミキサーによって固形物を細かくして召し上がって頂いています。

食事の際にも注意しなければならないのは安全性です。飲み込みの困難な方に対しては誤嚥を起こさないために、つまり食べ物が気管に入り込まないように、飲み込みやすい大きさと軟らかさなどに配慮しながら提供しています。

食べ物の飲み込みが困難となった場合には、誤嚥性肺炎のリスクを考え、ご家族とご相談のうえ、病院の医師の指示を頂いて、胃瘻の増設に変更し経管栄養によって生命を維持していくこととなります。

しかし経管栄養の介助に当っては、看護職員に代わって介助するため、介護職員にも医療的な資格を取得する必要があり、介護職員の大多数が東京都の定めた資格を取得して、経管栄養の介助に当たっています。

高齢になりますと嚥む力が減退して、正しい食事形態による栄養摂取が困難となることから、食事介助の面からなるべく時間をかけて、ゆっくりと食事を召し上がって頂くことが必要ですが、食事中の安全対策のためには職員の増員配置などの課題があり、介護保険法における職員配置基準では、とて見守りのための安全対策は無理であり、施設独自の人員配置により、常に安全配慮に重点を置きながら、食事の提供に努めております。

利用者の皆様が一番楽しみにしているのが食事です。その楽しさを味わって頂くために毎月2回選択食でお楽しみ頂いております。選択食のメニューは給食委員会で検討し、栄養課において季節に合わせて楽しんで頂ける料理を用意させて頂いております。

例えば「鯛めし・ピザ」「枝豆ちらし・冷やし中華」「天井・天ざるうどん」「天重・うな重」「さつま芋ご飯・ほうとう」「きのこご飯・きのこの和風パスタ」「栗ご飯・そば」「さんま蒲焼丼・さんま蒲焼サンド」「里芋ご飯・里芋うどん」「オムライス・ナポリタン」などといった様々なメニューを組み合わせ提供させて頂いております。

食事ではフレイル（虚弱）、サルコペニア（骨格筋量低下）という状態を予防するために、良質たんぱく質を摂取し、筋肉量を維持することが大切です。

肉、魚、卵、牛乳、大豆などのタンパク質のうち、ロイシンとアミノ酸が

多く含まれる食品（鶏むね肉、ささ身、牛乳、納豆、まぐろ、あじ、かつお、たい、きなこ、卵など）は、効率よく筋肉を修復します。しかし数十種類のアミノ酸のうち、一つでも不足すると吸収され難いため、主食、主菜、副菜、果物、など3食をバランスよく提供できるように努めています。

焼き芋パーティー

利用者様からの大好評にお答えし、2月に引き続き2回目の焼き芋パーティー！！

お天気もよく、暖かい外の空気に触れながらの焼き芋はホクホクで、とても美味しく頂くことができました！（*’▽’）



羽村チューリップ祭りに行ってきました！

たまには施設の外に出て気分転換！
羽村チューリップ祭りに行ってきました！！感染対策のため、車の中からの鑑賞となりましたが、車窓一面に広がるチューリップ畑は圧巻でした!(^^)!



ドリンクバー設置！

今月から始めたご利用者様の健康維持・促進活動の一つとして、ご利用者様が好きな飲み物を楽しく飲めるよう、催事時にはドリンクバーを設置することにしました。皆さん色々と飲み比べを楽しまれていました。

